

# センタールーフ

工 法

新築

下 地

耐水合板

構造

木造

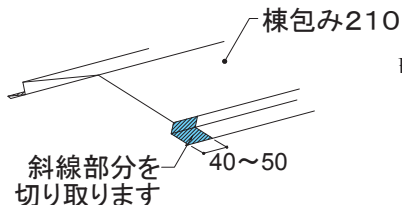
## 2) 付属部材の取り合い・加工

### ① 棟包み210端部(けらば唐草使用時)

●けらば唐草を使用して納める場合は、棟包み端部を現場加工してください。

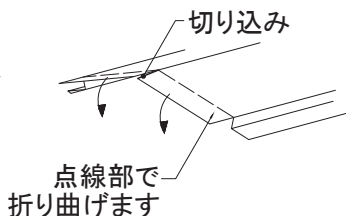
手順①

重ねの下になる棟包みの端部を  
図の斜線部分で切り取ります。



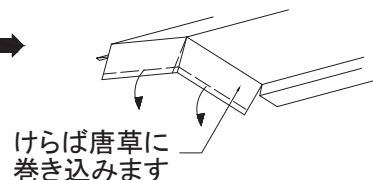
手順②

点線部分で下に折り曲げます。



手順③

折り曲げた部分の下端を  
けらば唐草に巻き込みます。

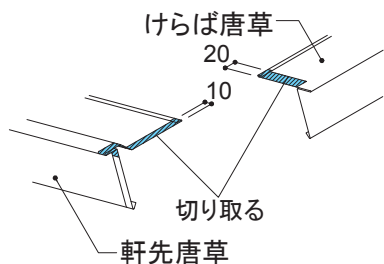


## 2) 付属部材の取り合い・加工

### ② 軒先唐草+けらば唐草

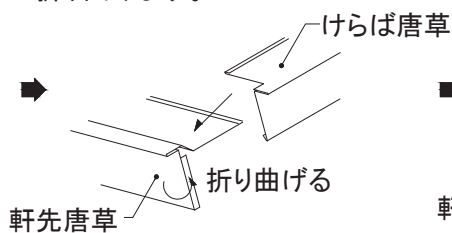
手順①

斜線部分を切り取ります。



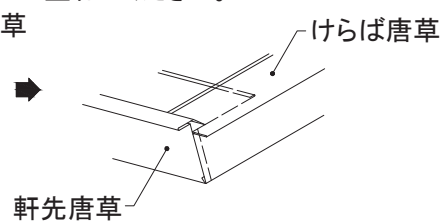
手順②

けらば唐草端部の下がり部分を  
折り曲げます。



手順③

けらば唐草を軒先唐草の上に  
重ねてください。



## 2) 付属部材の取り合い・加工

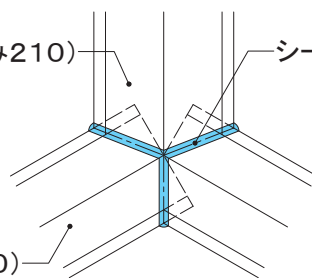
### ③ 大棟ー隅棟

●棟包みどうしが重なるように端部を加工して  
納めます。

●つなぎ部分には必ずシーリングを施工して  
ください。

大棟(例: 棟包み210)

シーリング



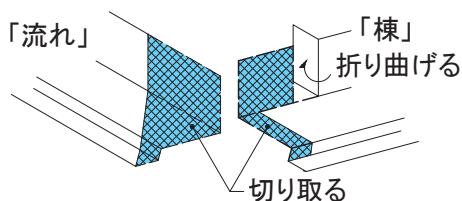
隅棟(例: 棟包み210)

## 2) 付属部材の取り合い・加工

### 壁水切(棟一流れ)

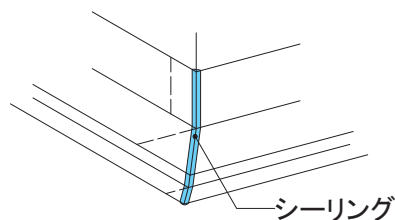
手順①

斜線部分を切断し、棟側の壁水切を折り曲げて  
納めます。(斜線部分は勾配により異なります。)



手順②

つなぎ部分には必ずシーリングを施工します。



※付属部材のつなぎ方はあくまで一例です。現場の状況に応じて適宜ご対応ください。